

若手会員の会 活動報告

<http://j.weld.jp/welnet/index.html>

(若手会員の会からのお知らせはホームページにも掲載しています)

第47回若手会員の会 運営委員会開催報告

若手会員の会運営委員会 副委員長 門井 浩太 (広島大学)

Minutes of the 47th meeting of the WELNET steering committee

去る9月27日(木)、平成24年度秋季全国大会の開催にあわせて、若手会員の会運営委員会を開催しました。参加した運営委員の自己紹介の後、本年度上半期の活動および会計状況報告、各委員会への出席報告、今後の活動計画などに関する審議などがなされました。以下に主な内容をお知らせします。

日時：平成24年9月27日(木) 12:00 - 12:50

場所：奈良県商工会議所 小ホール

出席者：委員長、副委員長ほか運営委員、計20名
(委任11名)

1. 平成24年度上半期活動状況報告および審議事項 (委員長：高嶋先生)

1.1 第46回運営委員会開催報告(出席者20名)

日時：2012年4月11日(水)

場所：アジア太平洋トレードセンター 0's 南6階 B3 会議室

1.2 春季全国大会イブニングフォーラム開催報告

日時：2012年4月11日(水)

場所：アジア太平洋トレードセンター 0's 南6階 B7 会議室

内容：「若手研究者・技術者の海外留学・海外勤務の経験を聴く」と題して3件の講演

(1) 「オハイオ州立大学に滞在して」

東北大学 大学院工学研究科 藤井 啓道 氏

(2) 「海外超大型プロジェクトの建設現場勤務を経て」

千代田化工建設(株) 品質管理部 荻田 玄 氏

(3) 「ウォータールー大学に滞在して」

大阪大学 大学院工学研究科 森 裕章 氏

報告：上記3件の内容で、大学および企業若手技術者にご講演頂いた。参加者は約40名と大盛況であった。いずれの講演においても、通常の講演では聞くことのできない溶接分野における若手研究者・技術者の海外留学・勤務の経験について研究や業務の内容だけでなく、現地での生活環境や若手の目線で感じたことなどを講演いただき、海外進出を控える若手会員にとって非常に有意義なフォーラムとなった。

1.3 研究会・見学会開催報告

研究会 日時：2012年7月25日(水)

開催場所：テクノサポート岡山 中会議室

参加者数：13名

見学会 日時：2012年7月24日(火)

開催場所：(株)山本金属製作所 岡山研究開発センター、
岡山県工業技術センター

参加者数：約30名

報告：若手会員と地方の研究者・技術者との交流、地方支部の活性化を目的として、参加費無料の公開型の研究会として実施した。小川技研(前 産業総合技術研究所)

小川洋司氏から、「溶接現象の可視化とその応用」と題した特別講演を頂いた。また、企業、大学、公設研究所から2件ずつ、計6件の一般講演がなされた。地元参加者からの評判も良く、今後も各支部での若手研究者・技術者の支援などのため、公開型の研究会を実施していく予定である。

2. 若手会員の会 運営委員会からの情報発信について (三上先生)

現状の若手会員の会からの情報発信は、限定された会員のみが対象となっており、広く周知できていない。そのため、本部からの全会員に向けた情報発信に若手会員の会からの情報も掲載頂く。賛助員企業の若手への情報発信方法も含め、今後具体案を検討していく。また、溶接学会非会員の若手会員獲得のため、メーリングリスト(welnet@ijj.or.jp)への非会員の登録を実施する方向で準備を進めていくこととなった。

3. 秋季全国大会イブニングフォーラムでのポスターセッションの拡大・格上げについて(委員長:高嶋先生)

秋季全国大会での若手イブニングフォーラムで開催しているポスターセッションの参加者の参加モチベーションの向上を目的とし、セッションを拡大・格上げし、全国大会行事化の方向で話を進めている。正式行事化に向け、優秀ポスター発表賞の審査方式や発表形態(口頭発表との重複など)などの運営方法について規定を設ける

必要があるため、今後全国大会運営委員会と連携して進めていく。

4. 編集関連報告(編集担当:藤井先生)

若手担当でのこれまでの記事掲載状況について報告がなされ、平成24年度後期の掲載予定・執筆分担について決定した。

5. 今後の活動予定

5.1 イブニングフォーラム「若手の研究ポスターセッションと交流会」(イベント担当:荻原先生)

日 程:2012年9月27日(木)18:00-19:30

場 所:奈良県文化会館 地下1階 多目的室

5.2 研究会・見学会(北村先生)

日 時:2012年11月もしくは12月

場 所:北九州市(詳細未定)

内 容:九州支部との共催として実施する。日時および場所などの詳細については、現在準備を進めている。

以上、基本的な活動事項は概ね決定していますが、今後の活動に際しまして、若手会員の皆様、地方支部や賛助員企業の皆様からの研究会や見学会などの開催希望をお待ちしております。今後も、若手会員の会にご協力、ご支援を賜ります様よろしくお願い申し上げます。

読者の

Goiken-bako

(御意見箱) 受付中!

皆様の御意見をお聞かせください。

「自由編集ページ」として若手会員の会から毎号メッセージをお送りさせていただいております。さらに内容の充実を図るために読者の皆様の御意見・御感想をお聞かせください。若手会員だけでなく幅広く御意見をいただければ幸いです。皆様からの御意見は「若手会員の会 運営委員会」で参考にさせていただきます。下記の項目について御回答の上、郵送またはFAXでお送りください。お送りいただいた方の中から抽選で毎号1名様に特製テレホンカードまたはQuoカードを差し上げます。

◆送付先: 溶接学会 若手会員の会「Goiken-bako」係
〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町4-20
溶接会館6F

FAX: 03-5825-4331

(Subjectに"Goiken-bako"と御記入ください)

-----「Goiken-bako」記入項目-----

- (1) 氏名、フリガナ、年齢、溶接学会入会年、所属、住所(テレホンカードなど送付先)
- (2) 何月号についてお答えいただけますか。()
- (3) 「自由編集ページ」についてのご意見・ご感想。
- (4-1) 今月の溶接学会誌の全ての記事の中で、興味のある記事(ページ番号でお答えください)。
- (4-2) 今月の溶接学会誌についてのご意見・ご感想。
- (5) 今後「自由編集ページ」や溶接学会誌で取り上げて欲しい記事。
- (6) その他、若手会員の会、溶接学会の各種活動についてのご意見・ご感想。